

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和02年07月01日(水)

事務事業		施設整備事業		担当課	水道工務課	担当係	施設係	管理番号	3926	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有□	有□	
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200005	快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令 個別計画 等	水道法 深谷市水道事業地域水道ビジョン 深谷市水道事業基本計画				
		中項目	200001	都市整備の行き届いたまちづくり						
	小項目	200002	氷の安定供給と下水処理の適正化							
事業概要		水道事業には常に安定的な水道水の供給が求められている。平常時はもとより、災害時における水道施設の機能を維持するため、老朽化の進んだ水道施設や耐震性の低い水道施設を計画的に改修し、日常の維持管理を実施するものである。平成21年度から主要施設の整備を始め、平成28年度から令和7年度（平成37年度）までを後期整備期間とし事業を進めている。								
目的 ※何のために		安全で安心な水道水を安定的に供給する。また、災害に強い水道施設づくりを推進するため。								
対象 ※誰・何を対象に		耐震性の低い浄水場及び配水場の主要設備や水源である井戸設備。								
手段 ※どのように		日常の維持管理や耐用年数を超過した電気・機械設備の更新、耐震性の低い土木構造物の耐震補強・更新を行う。また、水源である井戸の定期的な補修及び改修を行う。								
成果 ※何を求めるか		浄水場・配水場及び関連する施設の機能を強化することで、水道水の安定的な供給を継続させる。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（                      ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 血沼浄水場の更新								・
		・ 花園第一・第二配水場の更新								・
		・ 水源設備の機能維持								・
		・ 浄配水場の定期的な機器更新・修繕								・
		・ 浄配水場運転管理業務								・
		・								・

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画		血沼浄水場更新工事 花園配水場更新工事 浄水場運転管理	血沼浄水場更新工事 花園配水場更新工事 浄水場運転管理	血沼浄水場更新工事 花園配水場更新工事 浄水場運転管理		
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	
	国支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
人件費	従事職員数(人)	4.20	6.16	5.31	4.31	4.31
	人件費相当試算 ※1	32,671,800	47,937,120	41,741,910	35,117,880	35,117,880
		0	0	0	0	0
	（総事業費試算）	32,671,800	47,937,120	41,741,910	35,117,880	35,117,880

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

# 事務事業評価表

## 3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
活動指標 1	活動指標 1	浄水場・配水場施設数	目標値 実績値	施設	10.00	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	■
		年度別目標値の設定根拠		現状維持のため目標値を設定しない							
		当該年度実績									
成果指標 1	成果指標 1	計画進捗率	目標値 実績値	%	8.00 4.40	15.00 12.00	35.00 28.90	55.00 0.00	89.00 0.00	100.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠		全体事業費の執行							
		執行済事業費／全体事業費									
成果指標 2	成果指標 2	配水池耐震化率	目標値 実績値	%	43.00 43.00	45.00 43.00	53.00 53.00	62.00 0.00	70.00 0.00	70.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠		耐震化済配水池の割合を目標値							
		耐震化済配水池容量／全配水池容									
			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									

## 4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 施設の維持管理について、通常の運転管理を行うことができ、また自然災害等による、突発的な修繕に対しても適宜対応ができています。
成果 (意図した成果が上がっているか)	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 執行済事業費に対する計画進捗率28.9%は目標値に達しなかったが、入札により事業費の削減はできている。また、耐震化済配水池容量に対する配水池耐震化率は53%と目標値に達することができ、施設整備事業としては、計画とおりに発注が行えている。
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明
評価者 施設係長 松村正康		

## 5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	花園第二配水場については、配水池新設工事を完了に伴う場内整備を進める。また、皿沼浄水場については、本格的に更新工事が始まるためコスト縮減を検討し整備を進める。
達成状況 及び その効果	皿沼系・花園系の更新事業については、低入札による事業費の削減ができ、経済的な更新工事を行うことができた。

# 事務事業評価表

## 6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	施設整備事業	担当課	水道工務課	担当係	施設係	管理番号	3926
<div>■ ① 現状のまま継続</div> <div>□ ② 見直して継続</div> <div>□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）</div> <div>□ ④ 目的達成による終了</div> <div>□ ⑤ 廃止を検討</div>			評価の内容説明				
			後期整備計画に基づき、順調に進捗している。皿沼浄水場等の施設整備では、経済的な工事が行えた。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	環境水道部次長 山中 勉			

## 7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	各浄配水場更新工事の次年度以降の工事間の調整を行い、経済的な工事監理を行う。 浄配水場施設の定期的な、維持管理や修繕を行い、安全で安心な水道水の安定供給を行う。
--------	---

## 8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	各更新工事では、事業費が増大しないよう適切な予算管理が重要である。また、既存施設と新たな電気機械設備等の切り替え時の運転管理には注意を図る。 運転管理業務では、定期的な修繕を進め、安全で安心な水道水の安定供給を行う。
-------	---

## 9. 評価指標グラフ

